



まるまるぼぼぼん
かしわら あきお

あかちゃんに大人気の絵本『しましまぐるぐる』のシリーズ。今度は『まる』！あかちゃんが注目する黒を中心にコントラストの強い配色でデザインした、ぼんぼん元気な「まる」がいっぱいのベイビーブック。あかちゃんが大好きな「顔」もいっぱい！

てあらいできるかな
きむら ゆういち



そとからかえったら、てをあらおう！ねこのミケは、てのひら、こいぬの口は、てのうら、かいじゅうさんは、ゆびをいっぼんいっぼん、とみんなといっしょに、あらっていけば、さいごは、おてては、ぴっかぴか！



こたつうし
かわまた ねね/長谷川 義史

「こどもたち、ついにこたつの良さを知るときがきたようね…。さあ、入ってごらんなさい」お母さんの背中にあるこたつに子ども達は興味津々。一頭、また一頭とこたつの中に入ります。ぽかぽかぬくぬく温かいこたつでは、家族の会話も広がります。親子の愛情を育んだり、こたつの良さを知るきっかけになる一冊です。だじゃれを含んだユーモア溢れるお話に、親子で楽しみながら読んでみてください。

海のアトリエ 堀川理万子

おばあちゃんの部屋には、女の子の絵がかざってある。「この子はだあれ？」って聞いてみたら、「この子はあたしよ」って教えてくれた。びっくりするわたしに、おばあちゃんが話してくれたのは、海辺のアトリエに暮らす絵描きさんと過ごした夏の日のこと、おばあちゃんにとって、いつまでも色あせない特別な思い出だった。少女がのびのびと心を開放することができた宝物のような日々を、まるで映画のシーンのように見応えのある絵で描いた魅力的な絵本。



はまでら4つのや図書館

2022.1月の新着本より



る さいとうしのぶ

しりとりはかせは、仲良しのルドルフとしりとりをしています。「サイ」→「イルカ」→「かさ」→「サル」→る、る、る…「ルビー」→「ビール」→また、る!?思いつかないしりとりはかせは『る』のつくものを探しにでかけました。しりとりをしていて、『る』から始まる言葉が思いつかない…なんてこと、ありませんか？そんな時に必読の本書！『る』のつくものってこんなにあるの!?言葉の世界が広がる絵本です。

とんでいったふうせんは
ジエー・リバー/グナ・ウルコフ/落合恵子

ぼくは、弟より思い出というふうせんをたくさん持っている。パパやママは、もっとたくさんのふうせんを持っている。おじいちゃんは、長く生きてきたから、もっともっとたくさんのふうせんを持っている。ぼくは、おじいちゃんの思い出のふうせんのお話を聴くのが大好きだった。



でもある日、ふうせんがおじいちゃんの手をはなれてとんでいったのに、おじいちゃんはまったく気づかない。そしてついに、ぼくにとって大事な銀色のふうせんも…。

新章 神様のカルテ 夏川 草介

栗原一止は、夏目漱石を敬愛する内科医だ。信州・松本平で「24時間・365日対応」を掲げる本庄病院から信濃大学医学部に入局し、早二年が過ぎた。第四内科第三班の実質的な班長を務めている一止は、正義感に燃える研修医たちに共感しながらもいさめ、矛盾だらけの大病院という組織にもそれなりに順応しているつもりであった。しかし…。内科医・栗原一止を待ち受ける、新たな試練！シリーズ 330万部のベストセラー、大病院編！

ウィンター・ホリデー 坂木 司

元ヤンキーで元ホストの大和と突然現れたしっかり者の息子・進のひと夏の絆を描いた『ワーキング・ホリデー』、その待望の続編！冬休みに進がやって来るのを心待ちにしつつ、自分の知らぬ間に女手一つで頑張っていた元恋人で進の母親・由希子のことが気にかかって仕方ない大和。しかし、クリスマス、お正月、バレンタインとイベント盛り沢山のこの季節は、トラブルも続出で…。そんな季節を舞台に、大好きな人と一緒に過ごせる幸せに改めて気づかせてくれる、6編の物語。

旅屋おかえり 原田マハ

あなたの旅、代行します！売れない崖っぷちアラサータレント“おかえり”こと岡えりか。スポンサーの名前を間違えて連呼したことが原因でテレビの旅番組を打ち切られた彼女が始めたのは人の代わりに旅をする仕事だった。満開の桜を求めて秋田県角館へ。依頼人の姪を探して愛媛県内子町へ。おかえりは行く先々で出会った人々を笑顔に変えていく。感涙必至の“旅”物語。

沈黙のパレード 東野 圭吾

静岡のゴミ屋敷の焼け跡から、3年前に東京で失踪した若い女性の遺体が見つかった。逮捕されたのは、23年前の少女殺害事件で草薙が逮捕し、無罪となった男。だが今回も証拠不十分で釈放されてしまう。町のパレード当日、その男が殺された——容疑者は女性を愛した普通の人々。彼らの“沈黙”に、天才物理学者・湯川が挑む！ガリレオ vs 善良な市民たち 2022年公開 映画化決定。

句集 ひとり 瀬戸内寂聴

自らの孤独を見つめ明滅するいのちの不思議にこころを震わせる待望の第一句集。

まいにちが、あっけらかん
—高齢になった母の気持ちと行動が納得できる心得帖—
なとみみわ/佐藤真一



「ガンコで融通がきかない！」
「思い込みが激しすぎる！」
「家の中に物をため込む！」
「プライドが高すぎる！」 など、高齢になってきた親の行動に、毎日イライラしていませんか？

実は、それらの行動には理由があるのです。理由が分かれば、納得できます。介護ブログで人気のなとみみわさんの実録マンガに老年行動学の佐藤教授が解説します！「これ、私の母だ」「うちのおばあちゃん？」そんなエピソードが満載です。 (amazon 掲載)

私は私に時間をあげることにした
レディーダック/趙蘭水

人生で遅すぎるとか早いとかの基準になることって、なんなんだろう？もともとそんな基準はあるのかな??もしかして今の私たちにもっと必要なことは、「私が私を待つてあげる」ことかもしれない——。



韓国人気エッセイストが日常のあちこちに広がる小さな出来事にあたたかい眼差しを向け、自分の速度で自分の歩幅でゆっくり歩む人生を読者に紹介する。焦っているとき、疲れたとき、自分に寄り添ってあげたいとき、自分のために読んであげたい一冊。

(amazon 掲載)